特定非営利活動法人Joint Joy2021年度の事業計画書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人 Joint Joy

１　事業実施の目的

　　　だれもが公平な関係の中で協働し、ハンデのあるなしに関わらず一人の人としてその人らしい生き方を選択し自己実現できる力を養う場所であること。そして、様々な人の関係や物の流れの中で、「いきる」ことを真摯にとらえ「命」の大切さを考え発信していきます。

２　事業実施の方針

1. 地域の『台所』として　こころをこめた『食』を提供し　ふつうに食事ができる暮らしを守る
2. 『協働』から育みあいと笑顔をつなげ　誰もが働くことのできる幸せな日常をつくる
3. 労働を生活の中で活かし、継続と習慣から自信を養い、ハンデのあるなしに関わらず、自己を見つめ成長していく

３　スローガン

* 1. Joint Joyはおいしさで人を幸せにします
	2. Joint Joyはつながりで地域を元気にします
	3. Joint Joyはあたりまえを大切にします
	4. そして私たちは笑顔とありがとうでともに成長していきます

事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名(定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | 1. 当該事業の

実施日時1. 当該事業の

実施場所(C)従事者の人数 | (D)受益対象者の範囲(E)人数 |
| 1. 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業の運営
2. 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく相談支援事業の運営
 | ○福祉サービス事業就労訓練の継続・自主製品の製造販売おむすび　惣菜弁当　焼き菓子　クッキー　和菓子くみひも　ストラップ　・農作物の管理収穫と加工ミニトマト　オクラ　トウガラシ　ピーマン　かぼちゃ　いちごなど・喫茶運営・自主製品の委託販売・手作り品の受託販売・必要に応じた施設外実習・定期的なアセスメントとモニタリング及び日常の支援。・個々の目的にあわせた個別支援計画の作成と実行。・工賃検討の実施・学習を加味したレクレーションを検討、感染状況をみて実施を考える。〇指定計画相談事業の継続〇就労定着支援の実施 | (実施日時)通年（場所）八幡市男山竹園2-1A03-110 　〃　　　　　03－102　　　〃　　　　　03－111京都市伏見区淀生津（畑）八幡市岩田（畑）大阪府「関西記念病院」内その他（人数）５月末現在常勤職員　8名非常勤　　2名ボランティア2名利用者　　28名　(登録)登録者14名の計画相談の継続と新たな利用者への支援就労者へのフォローアップ | 身体・知的・精神の手帳を持っている方と医師の診断によりサービス提供が受けられる方JJ従事者 |
| 1. 地域と連携しながら障がい者の社会参加や自立支援を促進する事業
2. 地域住民との交流事業
3. 情報交換とネットワーク構築
4. 社会福祉の増進を図るための啓発事業

及び人財育成事業 | ・竹園商店街会員の継続と協力。・八幡市商工会及び八幡市観光協会会員継続と協力。・八幡市自立支援協議会内の就労部会及び精神部会へ参加。・山城圏域障がい関係及び商工関係活動に参加・山城障がい者就労サポートチーム「はちどり」会議へ参加。・将来構想と経営基盤を固める職員研修会の実施・商品販売先の開拓・新たな生活様式の中から販売方法を模索しつつ、一人一人を（お客様や利用者、職員など）大切に考えた取り組みの継続により、地域密着を図る。・農業と福祉の連携事業の推進。・関係機関及び他業種との交流を発展させる各協議会の会議には積極的に参加し意見交換を行う。就労支援関係機関との連携を進める地域企業との関係をつくる農業従事者およびJA関係の交流を深める「山城素材」を活用して山城発信の関係機関との取り組みを深める・事業内容をホームページ、フェイスブックなどにより開示する。・ニュースレター「Joyたより」の発行を行う。 | 通年通年通年 | 地域住民利用者職員 |
| 1. その他本法人の目的を達成するために必要な事業
 | 事業所の将来を担う人材育成の取り組み収益事業の成長戦略の取り組み |  |  |